

平成26年度 事業計画書

活動の目的	弥生が丘地内のさまざまな地域課題の解決と地域資源の活用をめざして、三田市との協働をもとに、地域住民と地域団体が一体となって「住みよいまちづくり」を実践することを目的としている。現在、自治会を中心に既存事業を行っているが、更に本協議会の初年度において、多世代・地域間交流の場を拡充するための「カフェやよい」をコミュニティセンター内にオープンする。併せて、地域情報活動の円滑化も図る。
活動の内容	1) 協議会の組織づくり 地域団体の代表者による設立準備会を経て、住民参加型の協議会を本年の11月頃を目途に立ち上げる。 2) 地域活動計画づくり 地域住民および地域団体に対して、地域課題の解決に向けた活動計画づくりのための住民アンケート調査の支援を行う。 3) 「多世代・地域間交流」事業 地域住民が集まって気軽に会話することで、情報交換やアイディアを出し合ったりして、ネットワーク形成や仲間を作っていく場として、コーヒー・紅茶等の飲み物やトースト・クッキー等の軽食を提供する「カフェやよい」をコミュニティセンター内に本年の11月頃に開設する。スタッフはVoSu841(地域ボランティア)メンバーを中心とし、週1回の予定で開業する。 4) 情報掲示板の増設 地域情報発信の一つである回覧版方式について、活動の円滑化と経費削減の観点から、出来る限り掲示板方式へと移行するため、情報掲示板を増設する。まず、弥生が丘全体の掲示板の配置を勘案し、より効果的な場所として弥生が丘地内で掲示板の少ない2箇所(2丁目、3丁目)に掲示板を増設する。
活動の工夫	◎ 各種団体の代表者による定例会議を適宜開催し、各団体相互の協力体制作りを進める。また、各団体の役割分担を決定し、活動スタッフ等の確保ならびに検討を目指す。 ◎ 「多世代のつどい」事業の「カフェやよい」については、開業日ならびに提供する飲み物や軽食はアンケート等により除々に充実を図っていく。 ◎ 情報掲示板の増設は、設置作業に際してVoSu841の自治会有志の協力を得ることにより経費削減を目指す。
住民の合意形成と活動の先進性	本事業計画の内容は、地域での設立準備会を経て合意を得たものであり、本提案は、地域において新たな事業として取り組むものである。
備考	事業期間： 交付決定日～平成27年3月31日